

## **社会貢献活動の一環として、 新入社員による小学生への交通安全啓発活動を実施しました**

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長：辻 直樹／以下、当社）は、社会貢献活動の一環として、本年4月入社の新入社員による地域小学生への交通安全啓発活動を実施いたしましたので、お知らせいたします。

4月に当社の一員となった新入社員が豊田市立青木小学校を訪問する本活動は、「地域小学生の交通安全意識向上」と「新入社員の社会人としての自覚」を目的として昨年から始まり、今年で2回目の活動となります。昨年に引き続き、青木小学校ならびに愛知県豊田警察署のご協力のもと、活動を実施いたしました。

事前に豊田警察署交通課の方から交通事故事例や小学生の交通安全活動方法についてご講演いただき、「交通事故から命を守る大切さ」を小学生に伝えるため、どのように呼びかけたら分かりやすいかを新入社員一人ひとりが考え、守ってほしい交通ルールを覚えやすくした語呂合わせの標語やイラスト等の交通安全グッズを各自で作成し、準備を進めてまいりました。

活動当日は、新入社員がそれぞれ準備したグッズを使用するなど工夫して、交通安全の呼びかけをしました。また、小学生には分かりにくい交通標識を日ごろの学校生活の中で覚えられるように、という思いから、交通標識の記載された定規を配付し、最後はみなさんが安全に元気に下校される姿を見届けました。

この活動を通じて、交通安全の意識を高めるだけでなく、新入社員自身が、「クルマに携わる会社の一員」として実感を持つとともに、「安全な地域社会づくりに貢献すべき社会の一員」でもあることの意識をより一層高めることができました。

当社は、これからも地域社会との交流を深めるとともに、安心できる地域社会づくりに貢献してまいります。

以上



<交通安全を呼びかける新入社員>



<安全に下校する様子>